

シラチャ校だより

泰日協会学校
シラチャ校

2022. 10. 31



人と人とのつながり

泰日協会学校シラチャ校 校長 酒井憲一

明日から11月を迎えますが、早いもので本年度の教育活動は半分以上を終えました。マラソンに例えれば、年度末というゴールに向けて折り返し地点を過ぎたところであり、このまま安定した走り本年度の目標を達成してほしいと願うばかりです。

さて、冬季オリンピックのスピードスケートで金メダルを獲得した小平奈緒さんが選手としての現役生活にピリオドを打ちました。私自身、10年ほど前に長野県の国立の教育施設へ3年間出向していたこともあり、長野県出身の小平さんに親近感を覚え応援していました。実際、小平さんにお会いしたことはないですが、専属のコーチの方とはお会いしたことがありますので、選手とコーチの二人三脚で歩んでこられたこれまでのアスリート人生に対して、あらためて称賛の拍手を送りたい気持ちです。

小平さんが選手を引退するにあたり、各メディアを通じて以下のような内容を話されました。

「五輪で金メダルを取った時よりも世界記録に挑戦した時よりも価値のあるものだった。」

「会場いっぱいに応援してくれる人がいることが幸せだった。」

「人と人とのつながりが最も大切なことだと気づかされました。」

小平さんを選手として支えたメインスポンサーは地元長野県の病院であることは有名です。また、台風により千曲川の堤防が決壊し、多くの長野県民が被災されたときは、自ら復興ボランティアに参加していたことも報道されています。このように小平さんは、自分を支える足元ともいえる地元を愛し、人と人とのつながりを大切にしてきました。

ここで思うことは、「シラチャ校の子どもたちは、小平さんの姿勢に通じるものを体現し、その大切さに気づいているのではないか。」ということです。例えば、先日行われたシラチャ祭では、発表に向かう小学部6年生に対して中学部の生徒たちが、「がんばれよ〜」などと励ましの声をかけていました。また、委員会活動で植物に水やりをしている中学部の生徒に対して小学部の2年生の子どもたちが、「お兄ちゃんたち何を育てているの?」と尋ねる微笑ましい光景が見られました。このように、シラチャ校の子どもたちは、縁あってタイという国のシラチャで出会った仲間たちであるからこそ、シラチャやタイという地元を愛し、仲間とのつながりを大切にする気持ちが育っており、小平さんの姿勢に通じるものがあると思います。

11月からは感染防止対策が大幅に緩和され、その中に「学年バブルの終了」があります。これは、学年や学部の垣根を越えて、シラチャ校という「大きなきょうだい」が心を一つにしてつながることができることを意味します。小平さんの言葉のように、「人と人とのつながり」を大切に、仲の良いシラチャ校らしい教育活動が展開されることに期待が膨らみます。保護者の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

シラチャ祭 ありがとうございました

つながりの中で

3年ぶりに行われましたシラチャ祭は、それぞれの学年の子どもたちの成長や学習成果が詰まった素晴らしい発表であったと感じています。私が担任しているクラスの児童も、「足がガクガク震えた。」と、感じた緊張を語っていましたが、発表を終えたその表情からはどこか自分たちの発表を誇らしく捉えているように見受けられました。本当にそれぞれの学年のよさが輝いたシラチャ祭だったと感じています。

その中で、私が「素敵だな。」と感じたものは、シラチャ日本人学校の「つながり」です。今年度のスローガンは、「深めよう！シラチャ校のつながり！」と言うものでした。小学部と中学部が合同で考えたスローガンです。児童生徒鑑賞日では各学年の発表が終わると次の学年の準備まで感想を伝え合う時間がありました。低学年の発表には、「練習に一生懸命取り組んだことが伝わってきたよ。」と称賛のメッセージを送り、高学年、中学部の発表には、「さすが！僕たちも来年こんな姿になれるのかな。」と憧れを抱く感想をもった子どもたちも多くいたと思います。自分たちの発表はもちろん、他の学年の発表も大切に、心から拍手を送ることができるそのような雰囲気からはシラチャ校の「つながり」を感じずにはいられませんでした。

シラチャ校には、大きな大きな兄弟姉妹がいます。これからもこの温かなつながりの中で支え合い、励まし合い育ってくれることを願っています。 6年1組 担任 植木将太



生活・企画委員会の児童が中心となって、オープニングを飾ってくれました。中学生のお兄さん、お姉さんと舞台の上で共演する場面もあり、つながりを感じられる一幕もありました。

サザンクロス～まだ見ぬ自分へ～

これは、シラチャ祭に向けて中央委員会が考えた中学部の目標です。この目標には、「一人ひとりが自分の殻を破り捨て、発信することや表現することを楽しもう」、「それぞれの個性を発揮して、南十字星のように輝こう」といった思いが込められています。

この目標を胸に、当日の舞台上はもちろん、舞台裏や準備段階でも生徒たちはその個性を発揮して



いました。ビブリオバトルクラス予選日の朝の緊張した雰囲気。こだわって作ってきた小道具が完成したとき、自分が縫った衣装を初めてキャストに着せたときの嬉しい笑顔。演技に合わせて音や照明、背景を操作する真剣な表情など。見えない所でも、一人ひとりが自分の個性を生かし努力を重ねた結果が、シラチャ祭の成功につながったと思います。また、小学生の存在も中学部の生徒たちを大きく成長させたように感じます。1日目の児童生徒鑑賞日、小学生の生き生きとした演技や伸びやかな歌声を聴いたことで、中学部生徒たちのダンスの動きや演技の声はさらに大きくなりました。小学部の子どもたちと、それぞれの学びや成長を共有できたことも、中学部の生徒たちにとって大切な経験となりました。

「深めよう！シラチャ校のつながり」をスローガンに掲げたシラチャ祭でしたが、シラチャ祭後、「もっと他の学年と関わりたい」、「中学部みんなと交流できることを企画したい」という声が増えたことも、うれしい変化の一つです。

9年1組 担任 加治木 亮子

傍から見たシラチャ日本人学校

北原 教史

今年度 4 月に着任し、8 年生の担任をしております。本校に来る前まで、私は高校での勤務が長く、教科や部活指導では附属中学生も担当してきましたが、中学生の担任をするのは 13 年ぶりになります。今回は、他校種から異動してきた私に、本校がどう映っているのかをお伝えしようと思います。一言でいうと「人と自然に恵まれた学校」です。

普段中学部の生徒しか見ていませんが、本校の中学生は素直で、純粋な子どもたちが多く感じます。また、家庭教育の賜物だと思いますが、提出物を出す際に「お願いします」、配布物を手渡すと「ありがとうございます」という言葉が自然に多くの子どもたちから出てくるのが大変印象的です。

シラチャ校は、バンコク校に比べて規模が小さく、他学年の生徒同士でも互いに名前や顔を知っている、とてもアットホームな雰囲気です。日本の中学校や高校の 40 人学級に慣れている私からすると、本校 8 年生の 24 人でさえ少なく思え、教科によってはさらに習熟度別でその半数で授業を展開できる環境は大変恵まれています。7 年生の英語の文法授業は 1 クラス 10 人をきり、塾や定時制高校と同等もしくはそれ以上の手厚さです。このため、きめ細やかな指導（英文添削指導等）が実現可能となっています。

キャッサバ畑に囲まれ、遠くの山々を見渡すことができる本校 4 階の教室からの景色は格別です。こののどかで豊かな環境のもと、子どもたちは日々成長していています。

悔しさをばねに

石川 未紗

「悔しい。」誰もが思う当たり前の感情です。この悔しさ、実は私たちが成長させてくれる大切な感情です。悔しい思いをした時、人は 2 つの道を選びます。1 つは、いじける道。「どうせ自分なんてできない」と思ってしまいます。もう 1 つは、がんばる道です。「悔しいからこそ、がんばろう」と努力します。どちらを選ぶかで、人生は大きく変わります。

みなさんは、日本の千円札に印刷されている人を知っていますか。野口英世です。野口英世は、世界で活躍した日本を代表するお医者さん。彼も、悔しさから人生を変えたうちの一人です。野口英世は、赤ちゃんの頃に大きなけがをしていました。いろりの中に落ち、手が焼けて、指がくっついてしまったのです。そのせいで、「てんぼう」といって友達からいじめられていました。てんぼうというのは、手が棒のようだという意味です。野口英世は悔しい思いをしました。しかし、彼はその分、誰にも負けないくらい勉強をして、学校で一番の成績を取りました。その後、友達が手術のお金を集めてくれたおかげで、手術を受け、手を動かせるようになりました。野口英世は、医学の素晴らしさを知り、自分もお医者さんになろうと決意したのです。そして、世界を救う偉業を成し遂げたのです。

悔しくて、逃げ出したくなることもあるかもしれませんが、しかし、悔しさをバネに成長できる人でありたいなと私は思います。

11月の行事予定 小6 修学旅行

小学部6年生は、2日(水)～4日(金)に修学旅行を予定しています。学級での事前学習や準備をしっかりとし、小学校時代の最高の思い出になるような修学旅行を目指しましょう。

| 日 曜 | 児童・生徒の予定 | バス時刻 |
|--------|--|-------------------------------|
| 1日(火) | 放課後指導1年 | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 2日(水) | 小6修学旅行 | 14:20 P1 15:25 P2-5 M1-3 |
| 3日(木) | 小6修学旅行 放課後指導2年 | 14:20 P1-2 15:25 P3-5 M1-3 |
| 4日(金) | 小6修学旅行 | 14:20 P1-2 15:25 P3-5 M1-3 |
| 5日(土) | | |
| 6日(日) | | |
| 7日(月) | 全校5時間授業 | 14:20 P1-6 M1-3 |
| 8日(火) | ローイクラトンの日 放課後指導1年 | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 9日(水) | 購買(注文票配布日) | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 10日(木) | 購買(注文票提出日) 放課後指導2年 | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 11日(金) | 【小:学級だより】 | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 12日(土) | | |
| 13日(日) | | |
| 14日(月) | 放課後指導3年 クラブ(小) | 14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3 |
| 15日(火) | 第3回定期考査(中) 放課後指導1年 | 14:20 P1-3 M1-3 15:25 P4-6 |
| 16日(水) | 第3回定期考査(中) | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 17日(木) | 小4校外学習 放課後指導2年 | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 18日(金) | アクティブタイム(中) | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 19日(土) | | |
| 20日(日) | | |
| 21日(月) | 放課後指導3年 | 14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3 |
| 22日(火) | 放課後指導1年 | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 23日(水) | 感謝の会(小・中合同) 購買(注文票配布日) | 14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3 |
| 24日(木) | 小5校外学習 放課後指導2年 購買(注文票提出日) | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 25日(金) | 7年職場体験 【小:学級だより】 【中:学級だより】 | 14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3 |
| 26日(土) | 土曜登校日(授業参観日) 2学期水泳終了 | 11:30 P1-6 M1-3 |
| 27日(日) | | |
| 28日(月) | 個別面談(小)三者面談(中) 全校5時間下校 | 14:20 P1-6 M1-3 |
| 29日(火) | 個別面談(小)三者面談(中) 全校5時間下校 | 14:20 P1-6 M1-3 |
| 30日(水) | 個別面談(小)三者面談(中) 全校5時間下校 【小:学年だより】【学校だより】 | 14:20 P1-6 M1-3 |

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

第3回定期考査

15日(火)、16日(水)は、中学部の第3回定期考査です。技能教科を含めた9教科のテストがありますので、計画的に勉強を進めておきましょう。

小4・小5 校外学習

小学部4年生は、17日(木)に竹細工体験、5年生は24日(木)に自動車工場見学と、それぞれ校外学習があります。教室では味わうことのできない学習です。ぜひ、アンテナを高くして色々な発見をし、価値のある時間にしてきてください。

感謝の会

23日(水)に、小中合同で感謝の会を予定しています。普段お世話になっているスタッフの方々に、しっかりと感謝の気持ちを伝えられるよう、みんなの気持ちを一つに取り組めると良いですね。

7年 職場体験

25日(金)は、中学部7年生の職場体験学習が行われます。職場体験学習の目的は、生徒一人ひとりが自らの生き方について考え、勤労観や職業観を養うことです。今後の人生において、とても良い経験となるかと思えます。感謝の気持ちをもって頑張ってきてください。

授業参観

26日(土)は、授業参観を予定しています。まだミートによるオンライン参観になりますが、お子様の学校での様子をご覧いただければと思います。詳細につきましては、後日ご案内をします。

2学期個別面談(三者面談)

28日(月)から5日間、小学部は個別面談、中学部は三者面談を実施させていただきます。詳しくは、各学級から出る案内をご確認ください。

お知らせ

1日(火)に、花王とドン・キホーテから、虫よけクリームとパンフレットの寄付をいただく予定です。テング熱への予防をして健やかに生活してください。

早期一時帰国者・退学者の通知表作成について

| 最終登校日 | 一時帰国 | 退学 |
|-----------------|--|---|
| 11月15日(火) 以前 | ○通知表を作成します。 ○出欠の記録、所見、特活の記録等を記入します。 ○評価評定はしません。 ○12月23日(金)以降に、児童生徒または保護者にお渡しをします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。 | ○通知表は作成しません。 ○口頭で学習状況等をお伝えします。 |
| 11月16日(水) 以降 | ○通知表を作成します。 ○上記の内容に追加し、評価できる項目を記入します。 ○12月23日(金)以降に、児童生徒または保護者にお渡しをします。 ※受け取りについては、担任とご相談ください。 | ○12月23日(金)以降に郵送します。帰国後の住所と電話番号をお伝えください。 ※郵送方法については、担任とご相談ください。 |